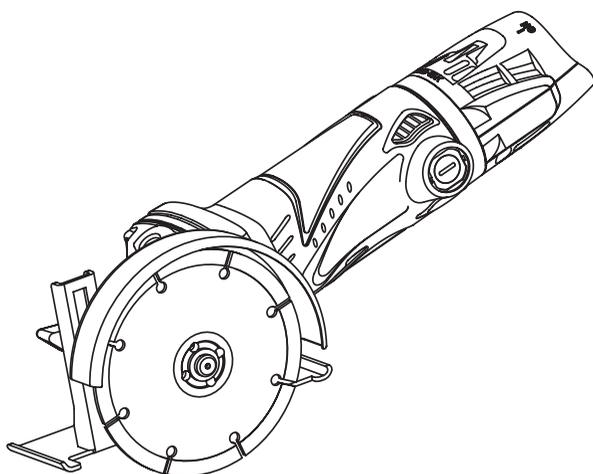


RYOBI

コンクリートカッタ

C-104PHS

取扱説明書



もくじ

| | |
|-----------|------|
| 安全上のご注意 | 1~6 |
| 各部の名称 | 7 |
| 仕様・付属品・用途 | 7 |
| 操作方法 | 8~10 |
| 切断方法 | 11 |
| 保守と点検 | 12 |



二重絶縁

このたびは、リョービ コンクリートカッタをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「（注）」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

警告

6. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

警告

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
21. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に変状がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

警告

23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

コンクリートカッタご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、コンクリートカッタをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

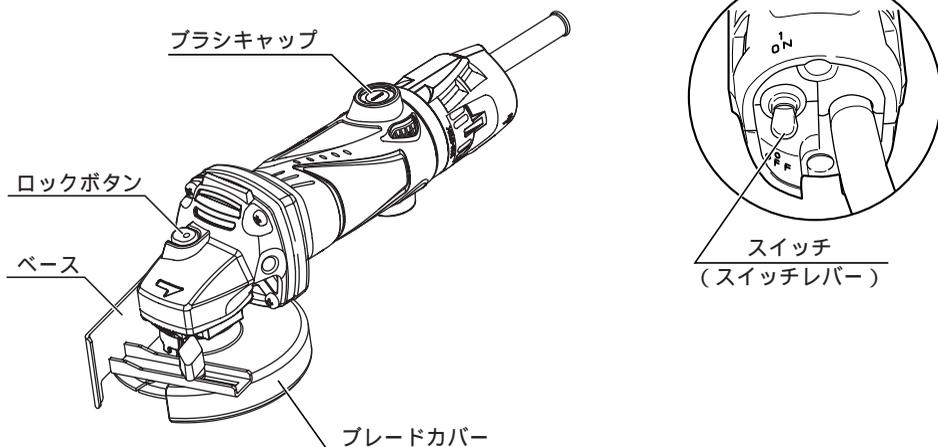
1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. ブレードカバーは必ず取付けて使用してください。
 - ・ダイヤモンドブレードが破壊したとき、けがの原因になります。
3. ダイヤモンドブレードにヒビ、割れがないことを確認してから使用してください。
 - ・異常があるとダイヤモンドブレードが破壊し、けがの原因になります。
4. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。特に始動時は気をつけてください。
5. 水、研削液などは使用しないでください。
 - ・乾式用のため、感電の恐れがあります。
6. ジグザグ切断、曲面切り、（ガイドを使わない）斜め切り、コジリ、側面使用は絶対にしないでください。
 - ・これらの使用方法ではダイヤモンドブレードが破損し、大けがの原因になります。
7. 本体を万力などで固定した使い方はしないでください。
 - ・ダイヤモンドブレードが破壊したとき、けがの原因になります。
8. 使用中は、回転部や切り屑に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
9. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
10. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。
11. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ダイヤモンドブレードや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

注意

1. ダイヤモンドブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実に取付けていないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 作業前に、人のいない方向にダイヤモンドブレードを向け空転させ、機体の振動やダイヤモンドブレードの面振れなどの異常がないことを確認してください。
 - ・異常があるとけがの原因になります。
3. 本機はダイヤモンドブレード専用カッタです。指定以外の刃物（丸ノコ刃、チップソー、切断砥石など）での切断作業はしないでください。
 - ・丸ノコ、切断砥石用としての保護装置がなく、けがの原因になります。
4. 切断しようとする材料の前方に手を置いたり、コードを材料の上に乗せたまま作業をしないでください。
 - ・手を切ったり、コードを切断し、感電の恐れがあります。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張ったり、引っかけたりしないようにしてください。
 - ・材料や機体などを落としたときなど、けがの原因になります。

各部の名称・仕様・付属品・用途

各部の名称



仕様

- ・電源 単相・交流100V 50/60 Hz
- ・電流 7.5A
- ・消費電力 730W
- ・最大出力 900W
- ・無負荷回転数 (no)9,000min⁻¹
- ・ダイヤモンドブレード径 (外径×内径) 105mm×20mm
- ・最大切込深さ 23.5mm
- ・機体寸法 (長さ×幅×高さ) 311mm×103mm×104mm
- ・コード長さ 2.5m
- ・質量 1.8kg
- ・絶縁方式 二重絶縁

付属品

- ・カニ目スパナ 1

用途

- ・コンクリート、モルタル、ブロック、レンガ、タイルの切断、溝付け

操作方法

スイッチの扱い方

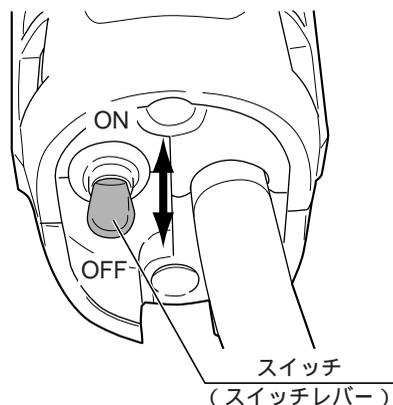
⚠ 警告

- ・使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
- ・使用中は、振回されないよう本体を確実に保持してください。特に始動時は気をつけてください。確実に保持していないと、けがの原因になります。

⚠ 注意

- ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前にスイッチがOFFになっていることを確認してください。不意な始動による、けがの原因になります。

- ・スイッチはスイッチレバーを“ON”側に倒すと入り、モーターが回転します。
“OFF”側に倒すと切れます。
- ・スイッチをOFFにすると砥石がすばやく停止するブレーキ付きとなっています。



操作方法

ダイヤモンドブレードの取付け、取外し

⚠ 警告

- ・ダイヤモンドブレードの取付け・取外しのときはスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動による、けがの原因になります。
- ・ダイヤモンドブレードにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。異常があるとダイヤモンドブレードが破壊し、けがの原因になります。

(取付け)

1. ギヤケースに付いているロックボタンを押さえたまま、付属品のカニ目スパナでクランプナットを矢印（ゆるむ）の方向にゆっくりと回し、ロックが掛かる位置をさがします。

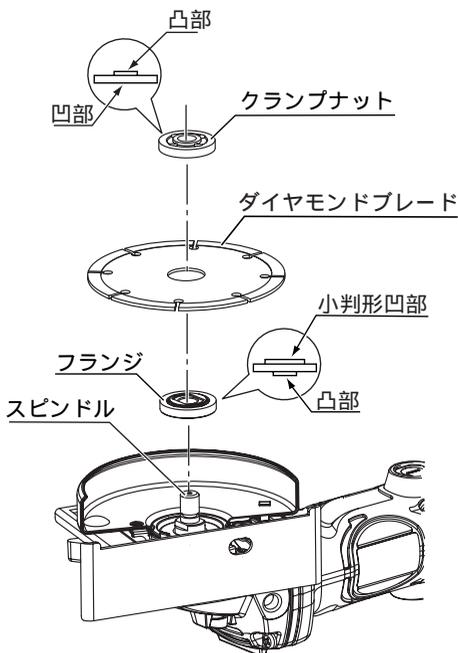
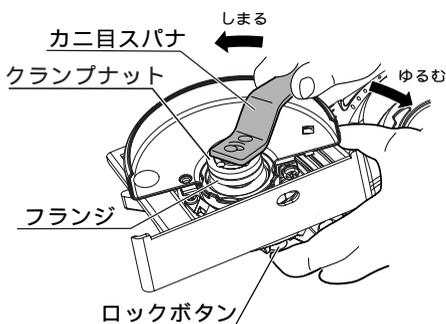
2. ロックが掛かったところで、ロックボタンをしっかりと押さえてください。カニ目スパナを矢印（ゆるむ）の方向に回し、クランプナットを外します。

3. スピンドルにフランジ（凸部が本体側）を取付けます。

（注）内径15mmのダイヤモンドブレードを使用するときのフランジの向きは、小判形凹部を本体側にしてください。

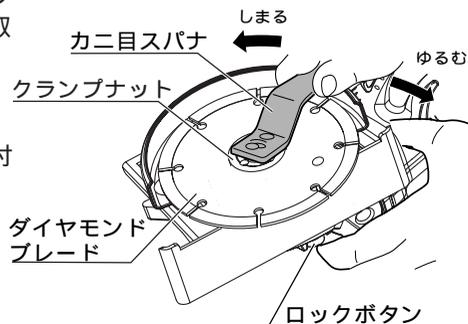
4. フランジの上にダイヤモンドブレードを取付けます。

（注）ダイヤモンドブレードの回転方向と本体ギヤケース部の矢印方向を合わせてください。



5. ダイヤモンドブレードの上からクランプナット（凹部がダイヤモンドブレードの側）を取付けます。

6. ロックボタンを押してスピンドルを固定し、カニ目スパナでクランプナットを十分に締付けます。

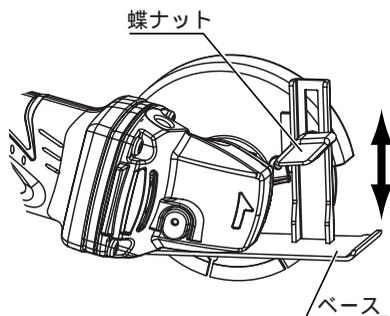


切込深さの調節

⚠ 警告

・切込深さ調節後は必ず蝶ナットをしっかり締付けてください。
締付けが不十分なまま使用すると、けがの原因になります。

・切込深さ調節用の蝶ナットをゆるめ、お望みの深さにベースを上げ下げして調節してください。調節後は、蝶ナットをしっかり締付けてください。



切断方法

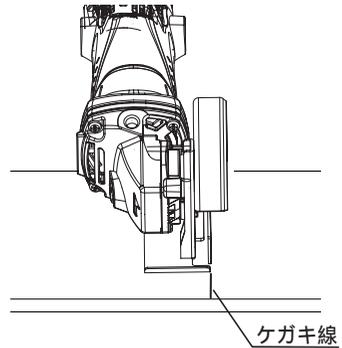
⚠ 警告

- ・ブレードカバーは、必ず取付けて使用してください。ダイヤモンドブレードが破壊したとき、けがの原因になります。
- ・ダイヤモンドブレードにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。異常があるとダイヤモンドブレードが破壊し、けがの原因になります。

⚠ 注意

- ・ダイヤモンドブレードや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと、外れたりし、けがの原因になります。

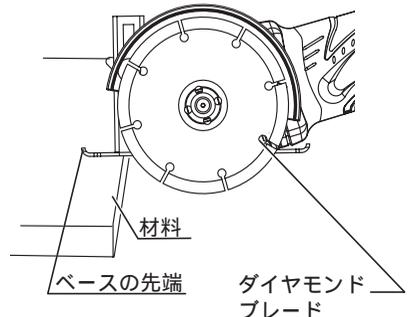
- ・切断位置を決めるときは、ベース先端部をあらかじめ描いたケガキ線に合わせてください。



- ・材料の上にベース先端をのせ、ダイヤモンドブレードが材料に触れない位置でスイッチを入れてください。本機をしっかりと保持し、ダイヤモンドブレードの回転が上昇し安定したら、そのままゆっくり前方へ進め、切り終わるまでこの状態を保ってください。

(注) モータの回転が落ちないように押す力を加減して使用してください。

本機を無理に押すと過負荷となりモータ焼損の原因になります。



保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

使用後の手入れ

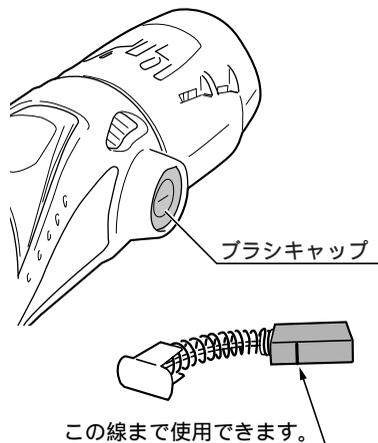
- ・油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や、落下の恐れのあるところは避けてください。

カーボンブラシについて

- ・カーボンブラシは消耗品です。カーボンブラシは全長の1/3（線の入った位置）程度に摩耗したら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使用すると、火花が大きくなり、モーター焼損の原因となる場合があります。
 - ・カーボンブラシの交換は、⊖ドライバでブラシキャップを外して行なってください。
 - ・カーボンブラシは2個1セットです。交換するときは指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。
- この時、カーボンブラシがブラシホルダ内でスムーズに動くことを確認してください。



修理について

- ・本機は厳密な管理の下で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

— NOTE —

— NOTE —

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141